スポーツ傷害・外傷を予防するエクササイズ

腰痛症 編

腰を捻ったり、反らせたり、曲げたりする動作が多いため腰部に負担がかかりやすく、スポーツ中の動作では投球動作や飛ぶ(ジャンプ)動作、スイング動作や着地動作などが要因としてあげられます。

腰部の痛みが進行すると腰椎椎間板ヘルニアや 腰椎分離症などになる可能性があるため

日常生活の中での予防と対策が必要になります。

そこで今回は腰部周囲筋のストレッチをご紹介します。



<u>椅子を用いて</u>

<u>太ももの裏</u> (ハムストリング)





<u>20~30秒を目安に息を吐きながら行います。</u>

<u>股関節周辺</u> <u>(腸腰筋)</u>





1.足をできる限り後ろに引いていきましょう。 2.20~30秒を目安に取り組みます。 ※太ももの付け根が伸びている ことを意識しましょう。

<u>胸部</u> (大胸筋)



※肩甲骨を引き寄せるイメージ でやってみよう

両手を後頭部に組み、 深く息を吐きながら肘を 後方にゆっくりと動か し、胸を張ります。息を 吸いながら肘を元に戻 し、10回程度行います。

